

タイトルの「MIKATA」とは、三方原の三方、利用者の皆様の味方、いろいろな角度からの見方の意味を込めました。  
地域医療連携室より地域の皆様へ最新情報をお伝えします。

## Feature

## 消化器外科 広がるロボット支援手術の適応



部長

木村 泰生

(きむら たいせい)

## &lt;専門領域・認定医・専門医&gt;

- |   |                        |
|---|------------------------|
| ・日本外科学会専門医／指導医                          | ・日本消化器外科学会専門医／指導医      |
| ・日本消化器病学会専門医／指導医                        | ・日本消化管学会胃腸科専門医／指導医     |
| ・日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医                  |                        |
| ・日本内視鏡外科学会技術認定医                         |                        |
| ・日本内視鏡外科学会ロボット支援手術プロクター（消化器・一般外科）       |                        |
| ・日本がん治療認定医機構がん治療認定医                     | ・日本ヘルニア学会鼠径部ヘルニア修得医    |
| ・日本救急学会JATECプロバイダー                      | ・Robo-Doc Pilot 国内B級認定 |
| ・臨床研修指導医講習会修了                           | ・NST医師教育セミナー修了         |
| ・がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会修了                |                        |
| ・Certificate of daVinci console surgeon | ・インフェクションコントロールドクター    |

当院では手術支援ロボット「ダ・ヴィンチXi」を導入しています。ロボット支援手術は、現在主流となっている腹腔鏡手術の弱点を克服し人間の手では難しい繊細な動きを、ロボットの力でサポートすることで、より安全で負担の少ない手術を実現した最新の医療技術です。

ロボット支援手術を保険適応下に行うには、厚生労働省及び学会で定められた施設基準および術者基準を満たす必要があります。当院消化器外科では、2019年より直腸がん、2022年より大腸がん、2024年より胃がん・脾腫瘍、2025年より肝腫瘍に対して、ロボット支援下手術を保険適応下に行ってています。これまでに、大腸がんに対しては160名以上、脾腫瘍・肝腫瘍に対しては10名以上の患者様にロボット支援手術を受けて頂き、現在までに大きな問題なく順調に導入が進んでいます。

ロボット支援手術はその有用性ばかりが強調される面がありますが、現時点ではやはり基本となる手術は従来から行われている腹腔鏡手術であり、ロボット支援手術も腹腔鏡手術を習熟した外科医を中心となって導入が進められています。当科では、他の医師にロボット支援手術の技術指導や教育を行うことを学会に認定されたロボット支援手術プロクターが在籍しています。また腹腔鏡手術に精通した内視鏡外科技術認定医が4名在籍しており、慎重にロボット支援手術を行っております。

## 消化器外科 ロボット支援手術の適応の沿革

### ▶当院の取り組み



### ▶本邦で初めて保健適応として認められる

ロボット支援手術の適応については、病状や施設によってまだ定まっていない面もありますので、先生方の医院に受診された患者様がロボット支援手術の対象となるか、ロボット支援手術について詳しく知りたい患者様がおられましたら、当科または地域医療連携室までお申し出ください。その患者様にとって、最善のアプローチを検討させて頂きたいと思いますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

聖隸三方原病院 外科・消化器外科 では良性・悪性をとわず幅広い消化器疾患に対応しており、地域の医療機関との連携を重視しながら、質の高い医療の提供に努めています。また当院は日本肝胆脾外科学会より「高度技能修練施設」として継続的に認定を受けております。これは、肝臓・胆道・脾臓領域の外科治療において、高度な専門性と豊富な実績、指導体制を有する施設として認められた証です。当科では、学会が定める高難度肝胆脾手術を年間およそ40件実施しており、高度技能指導医として藤田、高度技能専門医として山川が在籍しております。肝・胆・脾専門外来は、肝胆脾領域の悪性及び良性疾患に対し高度な技術を駆使した外科治療を提供しております。特に、安全性と根治性の両立を図るために、化学療法や放射線療法を組み合わせた集学的治療や低侵襲手術（腹腔鏡・ロボット支援下手術）を取り組んでおります。また、肝・脾腫瘍に対するロボット支援下手術を導入し、患者様の身体的負担軽減と早期回復につながっております。私たちは、後進の育成に取り組むとともに、地域の医療機関との連携を大切にし、迅速な情報共有と適切な患者様の紹介を心がけております。今後も、これまで以上に信頼いただけますよう、スタッフ一同、丁寧かつ誠実な対応に努めてまいります。何卒、ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

医長 山川 純一



## 外来担当表

	月	火	水	木	金
初診	○	○	○	○	○
再診	○	○	○	○	○
専門外来 午前	食道・胃		肝・胆・脾	そけい ヘルニア	大腸
	そけい ヘルニア				肝・胆・脾
午後	乳腺 甲状腺	大腸	乳腺 甲状腺	食道・胃	乳腺 甲状腺

ご予約・お問い合わせ 地域医療連携室までご連絡ください

【連携室直通】0120-811-559 / 053-439-0001 【FAX番号】 053-439-0002

【受付時間】月～金：8時30分～19時00分 / 土：8時30分～13時00分 / 祝祭日は除く